

情報発信中!

公式LINE



友達追加で
お得情報を
GETしよう!



クーポン配信

博多旧市街の飲食店・土産品店・体験施設・ホテルの10%オフや特別メニュー等の特典クーポンが取得できます。博多旧市街の会場を回りながら楽しみませんか?
※お得なクーポンは9月30日~11月6日まで利用できます。



スタンプラリー

博多旧市街フェスティバル期間中、指定のスポットをまわってスタンプをゲットした人の中から抽選で、博多の豪華賞品進呈。詳しくは公式LINEをチェック。

公式Instagram



博多旧市街
ライトアップウォーク
Instagram
@hakatalightup



博多旧市街
フェスティバル
Instagram
@HAKATA_old_town_festival

会場で写真や動画をシェアしてください♪

コロナ感染対策

- ・安心してご来場いただけるよう安全面に配慮して開催しています。
- ・ご来場の際は、会場で実施の感染対策へのご協力をお願いいたします。
- ・イベントで感染者が発生した際にお知らせするため、公式LINEの登録をお願いいたします。

お問い合わせ

TEL 092-402-8007

博多旧市街フェスティバル



博多旧市街
ライトアップウォーク
公式HP



博多旧市街
フェスティバル
公式HP

FaN Week

アートに出会う
アートファンになる
18日間

FaN
Fukuoka Art Next

博多
旧市街
HAKATA OLD TOWN

ヘアラーオブアメッセージ

博多旧市街 フェスティバル

HAKATA OLD TOWN Festival 2022

博多旧市街ライトアップウォーク
千年煌夜



西九州新幹線 2022.9.23 開業

FaN Week
博多旧市街エリア会場

2022年

9月30日(金) ▶ 10月3日(月)

博多旧市街
ライトアップウォーク

2022年

11月3日(木祝) ▶ 11月5日(土)

公式ウェブサイト

チケット料金、各エリア所在の寺社情報や
関連イベントなどは公式サイトをチェック!!

<https://hakata-old-town.jp>



各イベントの詳細い内容はこちらから

イベント概要

福岡市は古くから商都として栄え、長い歴史や豊かな伝統文化を有する博多部の価値ある資源をストーリーとまちなみでつなぎ、エリア全体の魅力を高めることにより、国内外への訴求力を高めていく「博多旧市街プロジェクト」を推進しています。また、今年度からは、彩りにあふれたアートのまちを目指して「Fukuoka Art Next」を推進しており、博多旧市街においても「Fukuoka Art Next」と連携して、地域や民間事業者とともに9月30日から11月6日までの38日間、博多旧市街フェスティバルを開催します。今回は、寺社のライトアップ、アート作品の展示、マルシェにライブパフォーマンス、クーポン、スタンプラリーと盛りだくさん！歩いて、食べて、楽しんで、お参りして！博多の魅力をお楽しみください。

アートに出会う、アートファンになる 18日間

FaN Week

主催 福岡市

入場料 無料

会期 2022年9月30日(金)～10月3日(月)

会場 東長寺、櫛田神社、龍宮寺、妙楽寺、冷泉公園

※下線部アート展示は10月10日(月・祝)まで

内容 寺社ライトアップ、アート展示、アートマルシェ

博多旧市街ライトアップウォーク 千年煌夜

主催 博多ライトアップウォーク
実行委員会

入場料 有料

※詳しくはP9へ

会期 2022年11月3日(木・祝)～11月5日(土)

会場 東長寺、承天寺、円覚寺、妙典寺、善導寺、海元寺、
本岳寺、一行寺、博多千年門、出来町公園、福岡アジア美術館

内容 寺社ライトアップ、アートマルシェ

期間を通して楽しめる企画

期間 2022年9月30日(金)～11月6日(日)

内容 櫛田神社大鳥居、表参道の装飾
スタンプラリー、おもてなし店舗クーポンなど
※LINEで参加してください。



△LINE登録

CIVIL ENGINEERING CONSULTANT
D.F. 第一復建株式会社
〒812-0006
福岡市博多区上牟田1丁目17番9号
<http://www.dfk.co.jp/>

夢と希望の実現
△大滝大橋(埼玉県)平成28年当社点検
▽藤取公園(福岡県)令和03年当社設計

FaN Week

全会場 入場無料

東長寺、妙楽寺
櫛田神社、龍宮寺

9月30日(金) ▶ 10月3日(月) 4日間
17:30～21:00

※櫛田神社は22:00まで

※櫛田神社、龍宮寺のアート展示は10月10日(月・祝)まで

冷泉公園
(アートマルシェ)

9月30日(金) ▶ 10月3日(月) 4日間
17:00～21:00

※10月1日(土)・10月2日(日)は12:00～21:00

※但しアート展示は、アート展示は10月10日(月・祝)まで

【注意事項】

- 寺社の建物や展示物は歴史的に貴重な物です。手を触れないようにしてください。
- 寺社の境内は飲食禁止・禁煙です。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- 会場の拝観や写真撮影については、マナーを守ってください。
- 会場は暗くなっていますので、ご注意ください。
- ペットの同伴はできません。
- 駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。
- イベント参加中のケガや施設のき損などの事故、
また貴重品・手荷物等の盗難・紛失につきましては、一切責任を負いかねます。
- 屋内会場には、くつを脱いでお上がりください。

はかたの街のたたずまい FaN (Fukuoka Art Next)

多くの神社仏閣が立ち並ぶ「博多旧市街」を舞台に、素敵なお寺、神社、アート巡り。美しくライトアップされた歴史ある寺社や公園に国内外のアーティストによる屋外ならではの巨大なアート

とアートの競演 Week!

作品を展示。光×寺社×アートの競演による、普段観ることのできない博多旧市街の魅力をこの機会にぜひご堪能ください。



**チャリチャリでお得に快適にFaN Week
を回ろう! 詳しくはHPをチェック!**

○来場について
寺社会場への入場は、20:45までです。
混雑して入場できない場合があるので、お早めに来場ください。

FaN Fukuoka Art Next

福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取組みをさらに発展させ、彩りにあふれたまちを目指して、「Fukuoka Art Next」を展開しています。市民がアートに触れる機会を増やし、その価値や魅力を感じてWell-beingを向上させるとともに、アーティスト活動を支援し、世界で活躍する福岡発のアーティストの増加を目指します。Fukuoka Art Nextは、アートのある暮らしとアートのスタートアップの2本の柱で事業を推進しています。



福岡アジア美術館×博多旧市街ライトアップウォーク
アーティスト・イン・レジデンスの成果展
「イ・ビョンチャン×リーロイ・ニュー」

10月6日(木) ▶ 11月8日(火) 9:30~19:30
(金曜・土曜は20:00まで)

@福岡アジア美術館 7階 アートカフェ 入場無料 水曜日休館

東長寺と妙楽寺のアート作品は、福岡アジア美術館で招へいされた美術作家イ・ビョンチャン(韓国)とリーロイ・ニュー(フィリピン)による作品です。これらは、10月6日以降、福岡アジア美術館でも再構成して展示されます。併せて、過去の美しい映像等でライトアップウォークの魅力をご紹介します。





01

「生物」2019年 ※参考作品



02

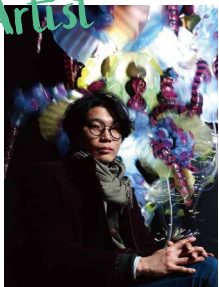
「船団」2022年 ※参考作品

FaN Week @東長寺

「生物／CREATURE」

東長寺において、まるで深海の生物のような、呼吸するように動き、色鮮やかに発光する大型の新作インスタレーションを発表します。資本や消費という目に見えないものが人や都市を動かすことを暗示しています。

Artist



イ・ビョンチャン

Lee Byungchan

1987年韓国生まれ、ソウル在住。消費社会や人々の欲望を象徴するビニール袋などの一度限り使える素材によるインスタレーションや映像など多彩に活躍。

*2022年度福岡アジア美術館レジデンス作家 [7/21-10/12滞在]。

*令和4年度文化庁アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化促進事業

文研庁



南岳山

とうちょうじ

東長寺

東長寺は真言宗九州教団の本山。真言宗の開祖である弘法大師は大同元年(806)、唐での修行を終え博多に帰着後、海辺の地に一伽藍を建立、真言密教が東方へ広がることを祈願したと伝えられます。弘法大師創建としては日本最古の寺院で、本堂には、弘法大師自作と伝えられる弘法大師像、不道明王立像、平安時代に制作された木造千手観世音菩薩立像(重要文化財)の三体が据えられています。

照明演出 Panasonic COLOR KINETICS JAPAN yamada 株式会社 井立電照

FaN Week ナイトパフォーマンス@東長寺

FaN Week期間中の9/30-10/3の間、東長寺にてライブパフォーマンスを開催。ライトアップされたお寺で、現代アートの作品展示を背景に一夜限りのパフォーマンスをご堪能下さい!

詳しくは、財団HPへ! (ffac.or.jp)

公財団法人
福岡市
文化芸術
振興財団
FFRC

FaN Week @妙楽寺

「バレテ」「バクナワ」

これまではエイリアンを思わせるような特異な造形や宇宙船のような立体物を数多く手がけてきました。今回は歴史ある妙楽寺を舞台に、ペットボトルを素材にした大型のインスタレーションを展示します。

Artist



リーロイ・ニュー

Leeroy New

1986年フィリピン生まれ、マニラ在住。レディー・ガガのミュージックビデオ用衣裳を担当したことで知られるアーティスト。

*2022年度福岡アジア美術館レジデンス作家。 [7/25-10/11滞在]

*令和4年度文化庁アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化促進事業

文研庁



みょうらくじ

石城山 妙楽寺

臨済宗大徳寺派。正和5年(1316)、大應国師の高弟である月堂宗規によって開山されました。山号「石城山」は石築地(元寇防塁)に由来し、はじめは博多の海辺に建てられていました。日明貿易における外交拠点として、遣明使をはじめ外交使節が博多に滞在するときには承天寺や聖福寺などの禅寺とともに宿舎として利用されました。その後、天正年間(1573~1591)の博多の大火や戦国時代の争乱に巻き込まれて焼失、黒田長政の入国後に現在地に移転再興されました。博多商人とも関わりが深く、境内には博多の豪商、神屋宗湛の墓があります。

照明演出 ARCHITAINMENT



03

「サガラ」2022年



04

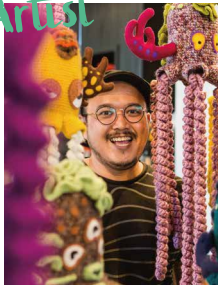
「builds crowd」2011年

FaN Week @龍宮寺

「サガラ」

龍宮寺の人魚伝説に触発され、人魚の精霊として現代社会に現れた海の新生物サガラ (Sagara、インドネシアのスダ語で「海」の意) を創作。カラフルなソフトスカルプチャーは、再利用素材を用いてかぎ針編で制作されました。

Artist



ムルヤナ Mulyana

1987年インドネシア生まれ、ジョグジャカルタ在住。持続可能性に関心を寄せ、再利用材を用いて海の生態系を作品化してきたアーティスト。

*2021年度福岡アジア美術館レジデンス作家 [2/9-3/27オンライン・レジデンス]。

*令和3年度文化庁アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化促進事業



FaN Week @櫛田神社

「ビルズクラウド」

色とりどりに点灯したいくつもの箱。よく見ると、その一つひとつが建物であることに気づきます。櫛田神社の周辺で撮影したビルや家屋が、まるで光に包まれた雲のように表現された作品です。

Artist



栗真由美 Kuri Mayumi

東京在住。人々の思い出と街の歴史が詰まったさまざまな建物を、「ビルズクラウド」というインスタレーションとして日本各地で発表してきました。

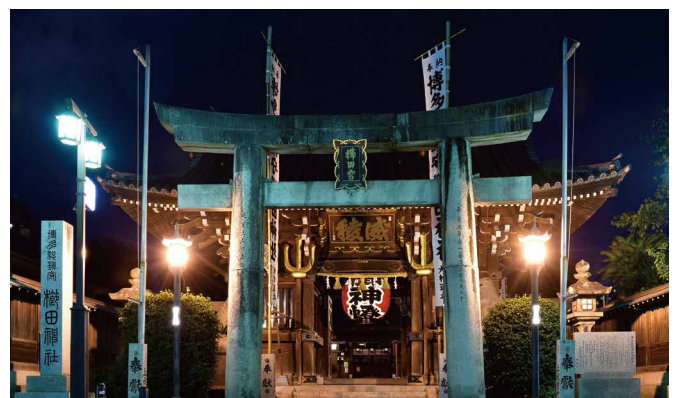


りゅうぐうじ

冷泉山 龍宮寺

龍宮寺は浄土宗のお寺です。開創時期は不明ですが、元はより海辺に近いところにあり、浮御堂といいました。寺宝として「人魚の骨」「人魚の絵」を秘蔵し、境内には人魚の菩提を弔う「人魚塚」があるほか、観音堂の聖観音像は伝・慈覚大師作の博多七観音のひとつです。

照明演出 KOIZUMI

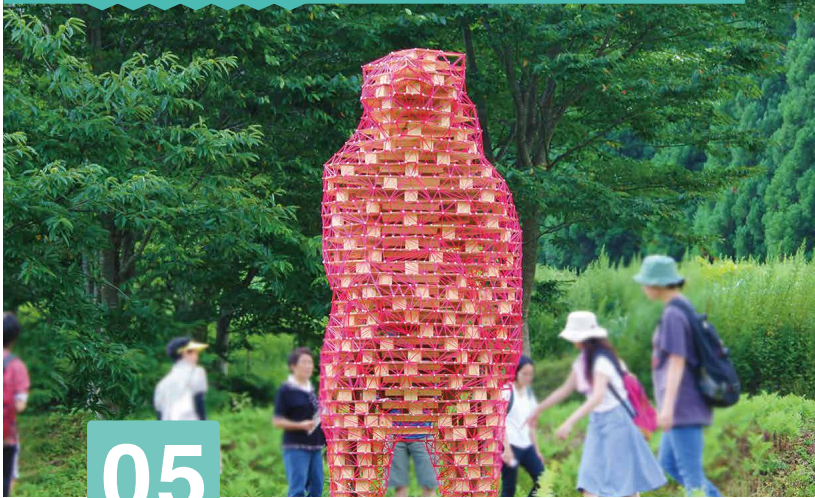


くしだじんじゃ

博多総鎮守 櫛田神社

地元の人々から「お櫛田さん」と親しまれる博多の総鎮守。境内には樹齢千年といわれる「櫛田の銀杏」や蒙古碓石・力石、秀吉の朱印状などを展示する博多歴史館もあります。また毎年夏に開催される博多祇園山笠では、早朝の太鼓の合図とともに昇き山笠が境内の清道を回り、博多のまちへと駆け出します。

照明演出 DAIKO



05

「ベアラーオブアメッセージ」2015年 ※参考作品

FaN Week @冷泉公園

「見続ける彫刻: pathfinder sculpture」

今回の展示では、高さ6メートルほどの巨大な男性像が冷泉公園に登場。カメラを構えて、いったい何を撮影しようとしているのでしょうか。そのヒントは、公園のなかや街の風景に潜んでいるかもしれません。

Artist



木村剛士 Kimura Takeshi

東京在住。彫刻という古くて新しい表現メディアに向き合いながら、これまで経験や時間をかたちにしてきた彫刻家。

アートマルシェ

第1弾 冷泉公園 9月30日(金) ▶ 10月3日(月)

9月30日(金)・10月3日(月)は17:00~21:00
10月1日(土)・10月2日(日)は12:00~21:00

第2弾 出来町公園 11月3日(木・祝) ▶ 11月5日(土)

10:00~21:00

□アート作品展示販売

絵画、クラフト作品、ハンドメイド作品、書画、陶器など展示即売。

□フードコート

数種類のキッチンカーが並ぶドリンク・フードエリア。SDGsに配慮した「米ストロー」も登場。

□ライブステージ(冷泉公園)

福岡音楽都市協議会と連携して、FUKUOKA STREET LIVEを開催。福岡を中心に活動する様々なジャンルのアーティストが出演。延べ12組予定。

福岡音楽都市協議会
MUSIC CITY COUNCIL OF FUKUOKA

FUKUOKA STREET LIVE

おもてなしの演出

9月30日(金) ▶ 11月6日(日)

フェス期間を通じて櫛田神社の大鳥居や表参道に懸垂幕や灯籠などによるおもてなしの演出を行います。

博多旧市街ライトアップウォーク
千年煌夜

各日3,500名限定

博多旧市街ライトアップウォーク千年煌夜
2022年

11月3日(木・祝) ▶ 11月5日(土) 3日間

17:30~21:00 雨天決行(入場は20:45まで)

有料会場	承天寺	東長寺	円覚寺	本岳寺	善導寺	妙典寺	海元寺
無料会場	一行寺(山門のみ)		博多千年門	承天寺(仏殿)			

チケット料金 チケット1枚で全会場に入場できます。※中学生以下無料(要保護者同伴)
チケットは日別販売です。※通し券はありません

紙チケット	前売 1,000円(税込)	当日 1,300円(税込)
お得! eチケット※1	前売 950円(税込)	当日 1,250円(税込)
お得! 団体割チケット※2	前売 900円(税込)(20枚以上)	

※1 下記のQRコードからチケットを購入し、スマートフォンに送られるバーコードで入場できるチケットです。
※2 HPから申込書をダウンロードしてe-mailかFAXでお申し込みください。(お申し込み締め切り10月20日(木))

紙チケットの購入場所 下記、販売場所にてご購入ください。

●福岡市観光案内所(博多・天神)

会期中は次の会場でもご購入いただけます。 ※各種キャッシュレス対応
[当日特設券売所] ●東長寺 ●本岳寺 ●出来町公園

eチケットの購入方法

二次元コードを読み取りチケットを購入してください。Yahoo! JAPAN バスマーケット

PassMarket

①二次元コード読取 ②購入画面へ



3年ぶりの博多の秋の博多旧市街ライトアップ

博多ライトアップウォークは、寺社の建物や庭園をライトアップすることで歴史的な景観により親しんでいただきたいという思いから2006年にスタートしました。

昼間とは違う博多の魅力を体験できる特別なイベントです。

2022年のライティングテーマは「MOON」(月)

月にまつわる情景をモチーフに、幻想的な空間を演出します。博多の歴史を語り継ぐ寺社と美しい光が醸し出す厳かな静寂

風物詩が帰ってきたウォーク千年煌夜

の中、日頃の忙しさから解放されるような心静かなひと時をお過ごしください。

「呉服町駅」「JR博多駅」起点のモデルルートや、当日の各会場の待ち時間などを紹介しています。

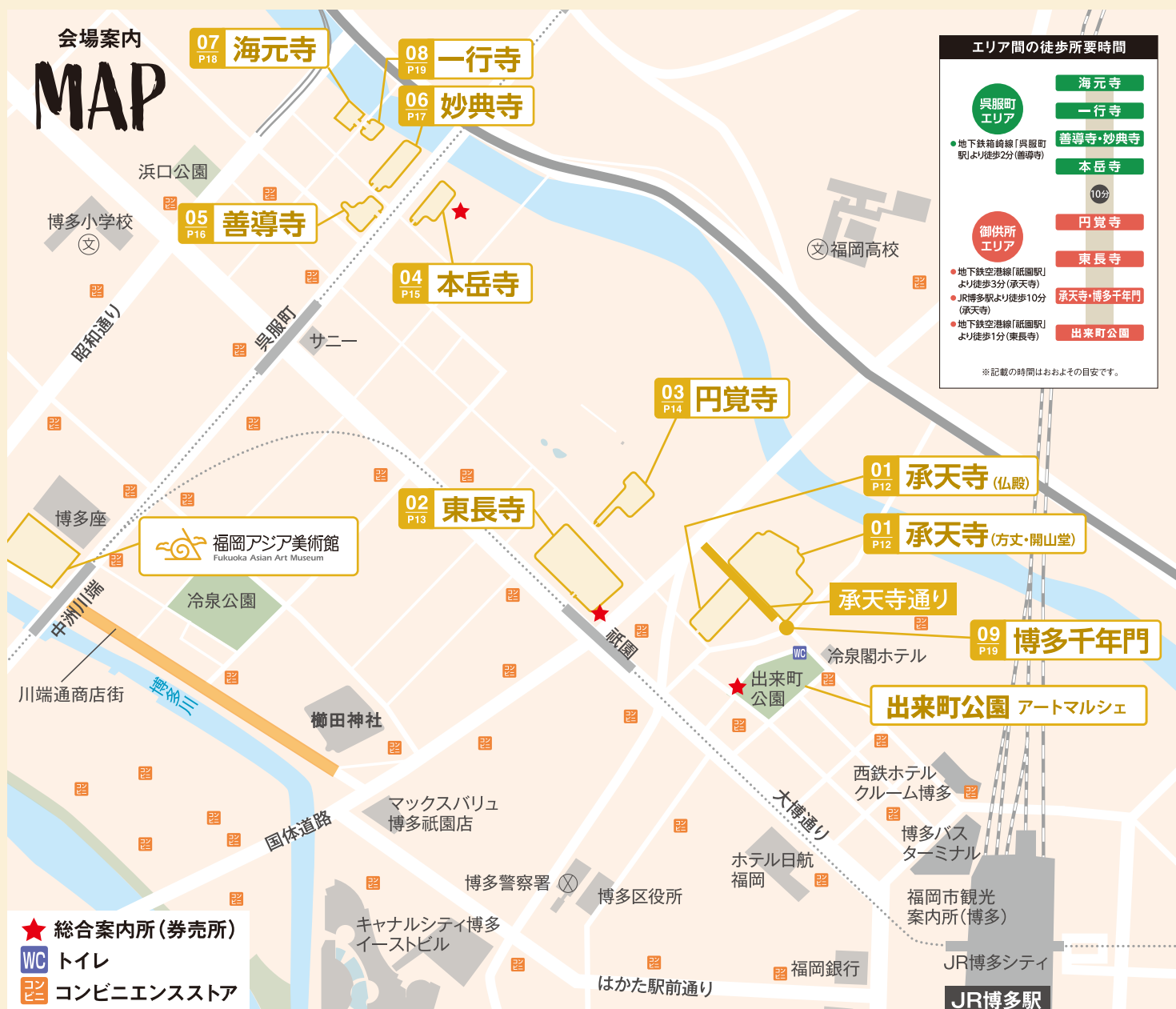
<http://www.hakata-light.jp/>



○来場について

寺社会場への入場は、20:45までです。

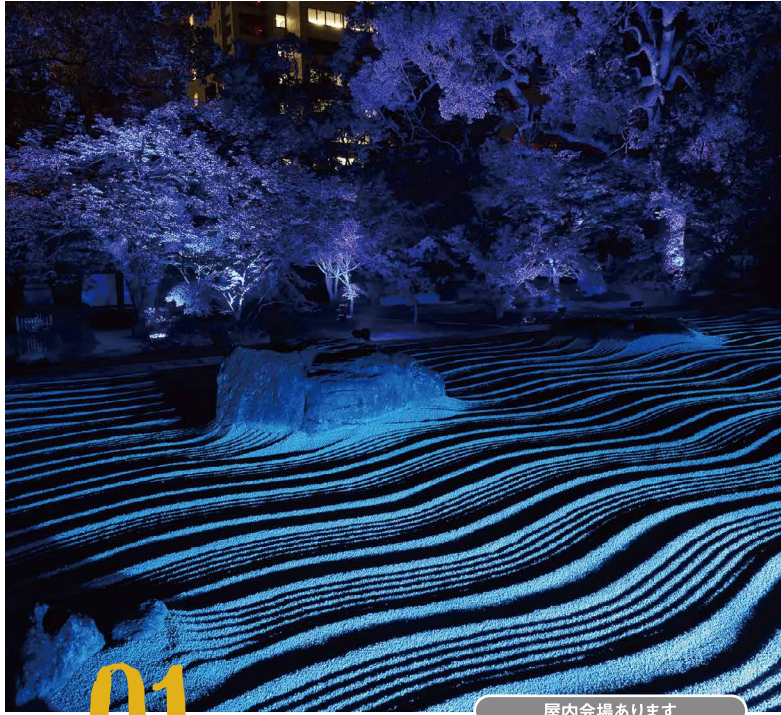
混雑して入場できない場合があるので、お早めに来場ください。



JR HAKATA CITY



<https://canalcity.co.jp/>



01

屋内会場あります

じょうてんじ

萬松山 承天寺

臨済宗東福寺派。承天寺は仁治3年(1242)に創建。源頼朝によって鎮西奉行に任じられた大宰小式武藤資頼が寺地を喜捨し、博多に居住して対外貿易に活躍した宋人貿易商の謝国明が大檀越(施主)となり、宋に6年間留学していた円爾(聖一国師)が帰朝後に開山しました。勅許により官寺とされ、西海の巨刹として栄え、盛時には塔頭四十三寺を有したと伝えられています。聖一国師は宋から「うどん」「そば」「饅頭」などの製法を持ち帰り、粉食文化を広めたことでも知られ、さらに780年以上前に始まった博多祇園山笠の起源にも深い関わりがあります。

演出 POINT

洗滌庭、小徑、開山堂

SD Lighting 株式会社

承天寺の方丈前に広がる波目の美しい石庭「洗滌庭」。その美しい砂模様は玄界灘を、その向こうは悠久の大陸を表しています。太古の昔から変わることのない玄界灘の海に浮かぶ月を表現し、様々な表情で浮かび上がらせませす。歴史深い承天寺にて心地よい秋の夜長をごゆっくりお楽しみください。

山門、勅使門

オーデリック株式会社

テーマ「月光」

月に照らされた山門・勅使門を演出します。光と影のコントラストで厳かな雰囲気を出し、屋外のアプローチでは当社先進の技術LC-FREE RGBを採用し、月明かりが漏れるさまを表現します。非現実的な光の空間演出をご覧ください。

泉水庭

東芝ライテック株式会社

テーマ「うさぎのお月見」

泉水庭の洗練された庭かつ美しい紅葉をさらにお楽しみいただけるよう表現しています。うさぎたちが楽しくお月見している空間に皆様も一緒に楽しんでいただくと幸いです。

仏殿

株式会社遠藤照明 無料

月光に照らされる承天寺仏殿。光と影のコントラストでシルエットの美しさを印象的に演出しています。月光の白っぽい光(4000k)と暖かみのある光(2700k)が調和し夜の静けさの中に建造物・紅葉・松・巨石が浮かび上がるスケール感のある光の演出をしています。



02

とうちょうじ

南岳山 東長寺

福岡大仏
夜間特別公開

東長寺は真言宗九州教団の本山。真言宗の開祖である弘法大師は大同元年(806)、唐での修行を終え博多に帰着後、海辺の地に一伽藍を建立、真言密教が東方へ広がることを祈願したと伝えられます。弘法大師創建としては日本最古の寺院で、本堂には、弘法大師自作と伝えられる弘法大師像、不道明王立像、平安時代に制作された木造千手観世音菩薩立像(重要文化財)の三体が据えられています。大仏殿には日本最大級の木造座像「福岡大仏」が鎮座し、多くの人が拝観に訪れます。

演出 POINT

本堂 パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

夜空に浮かぶ孤独な月の魅力は人間の想像を掻き立て、星の数ほどの物語を生み、私たちが惹きつけてやみません。多様なアートアニメーションによって、幻想的で凛とした月の魅力を表現します。

五重塔 カラーキネティクス・ジャパン株式会社

テーマ「Color Full MOON」

夜空に浮かぶ表情豊かな月が「五重塔」を秋の夜に美しく彩ります。注目ポイントは「四季の月をイメージした色を表現」です。ストロベリームーン(淡い赤色～濃い赤色グラデーション)やスノームーン(淡い紫色～電球色グラデーション)など四季を感じる演出です。いつもと違う特別な五重塔の姿をぜひご覧ください。

黒田家墓所、大師堂 山田照明株式会社

今も尚脈々と受け継がれる歴史は水に映る月のように目には見えても手に取る事は出来ません。

今夜は少し立ち止まって、光と共に歴史に思いをさせてみませんか？

山門、六角堂、鐘楼 株式会社共立電照

月をながめて楽しむ「弄月(ろうげつ)」をテーマに、山門では阿吽像を荘厳に際立たせるカラー演出をお客様をお迎えします。また鐘楼では、月に見立てた鐘を青い空間でつつみ月夜を演出します。コロナ禍を明るく照らす月の光をお楽しみください。

福岡大仏 アーキテイメント株式会社

テーマ「月のしずく」

水面に反射した月明かり、ゆらいだかりが優しく厳かに大仏様の表情を浮き立たせ、特別な祈りの場としての光環境を創出します。

月光をイメージした白色のライトアップをベースにプログラムにより時折、水のゆらぎを演出します。



03

えんがくじ

瑞松山 円覚寺

屋内会場あります

臨済宗妙心寺派。円覚寺は、寛元4年(1246)に宋より渡来した高僧、大覚禪師(蘭溪道隆)により開山されました。はじめ、現在の祇園町(当時の矢倉門)にありましたが、天正14年(1586)に焼失してしまいます。その後、寛永13年(1636)に聖福寺の境内に基礎を移転し、聖福寺の塔頭寺院となりました。円覚寺には福岡藩士立花実山直筆の「南方録」が伝承されており、茶と禅の道場として知られています。郷土に伝わる茶道南方流をより多くの方々に知っていただけるよう指導が行われています。

演出 POINT

大光電機株式会社、エイテックス株式会社

テーマ「月の霜」

月の霜とは、月の光が地上に降り注ぎ白く照らすのを霜に例えている言葉です。禅の修行には欠かせない茶の道場としても有名な円覚寺で、禅の精神である自然のありのままを素直に賞できるように、月光で作りに出される幻想的な青白い光の世界を再現します。普段とは違うライトアップウォークならではの非日常的な景色をお楽しみください。



04

ほんがくじ

西昌山 本岳寺

屋内会場あります

ライトアップウォーク
限定御朱印あり

開創以前の本岳寺は、祇園町(当時の矢倉門)にあり、聖福寺の末寺に属する禅宗の「本覚寺」というお寺で、「西昌」という僧が住持していました。この西昌はとても囲碁が強いと評判で、明応5年(1496)8月、京都より法華宗の日因上人が博多に赴き、直談の上、お寺を賭けての碁を囲む事になりました。これに日因上人が勝利を収めたため、西昌は約束通りお寺を譲ったのです。日因上人はお寺を日蓮宗に改宗、山号を先住の名をとって「西昌山」、本覚寺から「本岳寺」に変えたと伝えられています。本堂は大正年間(1912~1926)に最上稲荷堂とあわせて建立されました。

寺宝特別展示

本岳寺

「釈迦涅槃図」「釈迦誕生図」

江戸時代初期より伝わる二幅の絵
(オリジナルは九州国立博物館に寄託)



演出 POINT

株式会社YAMAGIWA

秋から冬にかけての澄んだ空気の上に輝く月をテーマにしたライトアップです。境内は月をイメージした照明が中心に配され、柔らかな光で包まれます。総ヒノキ造りの本堂では緻密な彫刻装飾が浮かび上がり、穏やかな光のなかで荘厳な表情を見せます。本堂内部で公開される貴重な掛け軸や襖絵も一見の価値があります。

えんホールディングスグループ

窓から夢をひろげていきます
不二サッシ
株式会社 不二サッシ九州
博多祇園 M-SQUARE 6F TEL 092-291-1134(代表)
<http://www.fujisash.co.jp/ss/kyusyu/>

ひとの
ときを、
想う。 JT

AXS
株式会社
佐藤総合計画
九州オフィス
axscom.jp

照明ポールの総合メーカー
YS POLE
YSポール株式会社

三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP

KITTE
HAKATA



05

ぜんどうじ

光明山 善導寺

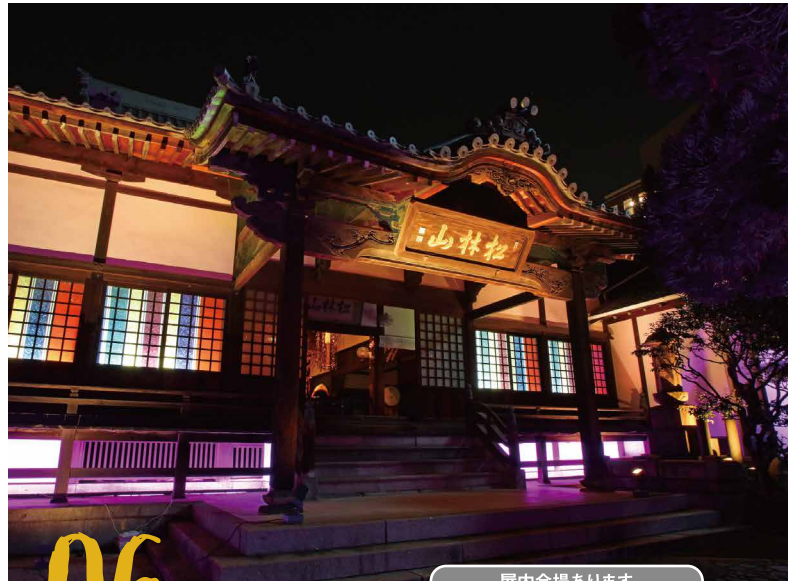
浄土宗鎮西派の善導寺は、浄土宗の祖である法然上人の跡を継いだ鎮西聖光上人によって建暦年間(1211~1213)に建立されました。善導寺縁起によると、聖光上人が豊前彦山で念仏勸行中、唐僧で中国浄土門の開祖である善導大師が博多へ着く夢をみます。しかも英彦山座主の蔵慶にも同じ夢告のあったことから二人で博多津へと急ぎ、やがて松原樹下に善導大師像を見出しました。この善導大師像をお祀りするために善導寺は創建されたということです。創建当初は「善導寺」という名ではなく、聖光上人による百日間の説法が行われたことから「博多談義所」と呼ばれました。

演出 POINT

株式会社ミツヤマ電気、
三菱電機照明株式会社、三菱電機住環境システムズ株式会社

テーマ「海月」

大きな天蓋が光り輝く本堂内を『月』、その道中を『海』のイメージで満たすことで、海面に浮かぶ月あかりを表現しています。本堂内から漏れ出る光が内と外をつなぎ、善導寺に訪れる人々を優しく包み込むようなあかりを演出しています。幻想的な夜をドビュッシー作曲[月の光]と一緒に楽しみください。



06

みょうてんじ

松林山 妙典寺

屋内会場あります

ライトアップウォーク
限定御朱印あり

妙典寺は永徳元年(1381)に筑後柳川で本成院日円上人によって創立されたとされ、当初は円理院と称したようです。日蓮宗の立教開宗350年にあたる慶長8年(1603)、第18世、戒光院日秀上人の代に地元有力者であった立花宗茂の家臣、薦野増時が現地に移し、博多における法華経の道場として、また薦野家の菩提寺として再出発を図ることになりました。現在の本堂と山門は天明5年(1785)、第32世、本妙院日定上人の代に再建されたもので、1945年の福岡大空襲からも焼失を逃れ、往時の姿を留めています。

寺宝特別展示

妙典寺「宝船」

福德門満の神として知られる
大黒天を宝船に奉安



演出 POINT

コイズミ照明株式会社

月の見える様々な表情を光によって表現しています。

正門では下からのライトアップで日中とは違った雰囲気を出し、続く参道はコロナ禍で沈みがちな気持ちを上げられるような華やかな演出となっています。本堂は特別展示である「宝船」を見る人の目線に合わせてライティング。それぞれの場所で異なる月光の演出を体感して頂ければ幸いです。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

福岡銀行

©GROOMVISIONS

社会の未来のために、
私たちができることを。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 西日本シティ銀行

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKEI INC.

九州支社:〒812-0037 福岡市博多区御供所町3-21 TEL:092-291-8030

FUKUYAMA CONSULTANTS CO.,LTD.

“未来の地域と交通を考える”
福山コンサルタント

西日本新聞社

人にとときめき、街にきらめきを

あなぶき興産

激動の時代を生きた女の 魂を揺さぶる一代記!

博多座 11月公演 **女の一生**

《出演》大竹しのぶ・高橋克実・段田安則・風間杜夫 ほか

11月18日(金)~30日(水) 9月24日(土) 一般発売開始

博多座 チケット 検索 博多座



07

かいげんじ

潮音山 海元寺

海元寺は浄土宗鎮西派に属し、応永3年(1396)大蓮社岷山上人によって開山されました。黒田長政公の入国時、現在の博多区千代町辺りから現在地に移されました。境内には閻魔堂と観音堂があり、平成28年6月に建て替えられました。閻魔堂には、槍持ちの源七が京都から首を持ち帰ったといわれる閻魔像が祀られ、観音堂には中呉服町の住人で、観音菩薩を深く信仰していた弥三次の発願によって作られたという「西国三十三所観世音菩薩」が祀られています。毎年8月16日と1月16日には「えんま祭り」を開催しています。

寺宝特別展示

海元寺「十王図」

地獄の恐ろしさが描かれた10幅の絵。通常は「えんま祭り」でのみ公開。



演出 POINT

株式会社KKDC-Japan

テーマ「朔望」

朔=朔月、新月

望=望月、満月

月の光も無い暗闇の地獄。だが永遠の絶望ではない、新月の如く生まれ変わるための新たな始まり。辛い修行をしたのちに、地藏菩薩が姿をかえた閻魔様によって、満月に照らされ希望に満ちた極楽へと導かれる。

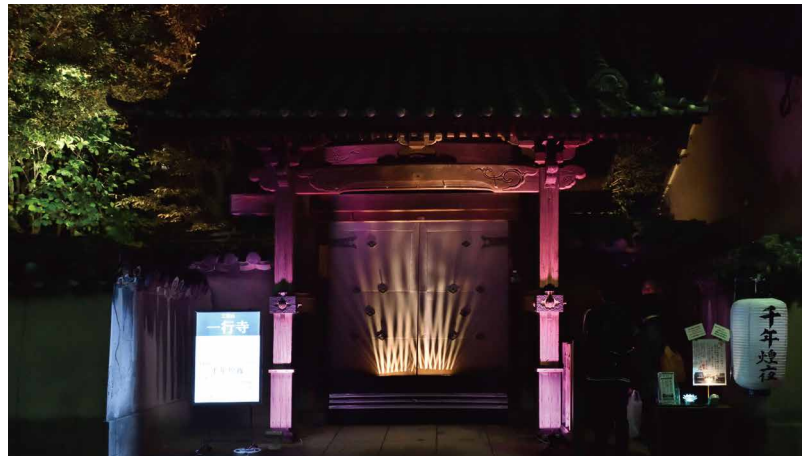
そのような地獄と極楽、その世界観の対比を照明演出します。

いちぎょうじ
三笑山 一行寺

無料

08

夢野久作ゆかりの寺です。(山門のみライトアップ)



09 博多千年門

はかたせんねんのもん

無料

博多千年門は、博多を訪れたお客様を歴史的文化財が多く残る博多の寺社町エリアへと導くウェルカムゲートです。博多のこれまでの千年の重みとこれからの千年の繁栄を願い、「博多千年門」と名付けられました。

岩崎電気株式会社

テーマ「月虹」

見る人に幸せな気持ちを届ける華やかな光景をつくります。「月虹」の淡い色彩のグラデーションを屋根に映し込み、月を模した光を浮かべます。凜とした姿で佇む月と、ゆっくりと移ろう色彩の対比により自然現象のような偶然性のある変化をもたせす。普段と異なる姿で浮かび上がる博多旧市街のウェルカムゲートにより、幻想的なライトアップウォークの体験へと誘います。

九州勧業株式会社

<http://www.kyu-kan.co.jp>



西鉄ホテル クルーム 博多

<https://nnr-h.com/croom/hakata/>

明太子をつくってよかった。

博多中洲 **ふくや**



一般社団法人
照明学会

The Illuminating Engineering Institute of Japan



中洲町連合会

中洲観光協会

<http://www.reisenkaku-hotel.co.jp>



冷泉閣ホテル

川端店 092-281-1811
駅前店 092-441-8601

第120回記念

博多織求評会

博多織新作発表会 一般公開

2022.11.12(土)▶13(日)

詳しくは組合HPへ

博多織
博多織工業組合

IDEX

なくては
ならない
なにかを



株式会社 新出光

福岡市博多区上呉服町1番10号

【注意事項】

- 寺社の建物や展示物は歴史的に貴重な物です。手を触れないようにしてください。
- 寺社の境内は飲食禁止・禁煙です。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- 会場の拝観や写真撮影については、マナーを守ってください。
- 会場は暗くなっていますので、ご注意ください。
- 開催が中止となった場合を除き、チケットの払い戻しはいたしません。
- ペットの同伴はできません。
- 駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。
- イベント参加中のケガや施設のき損などの事故、また貴重品・手荷物等の盗難・紛失につきましては、一切責任を負いかねます。
- 屋内会場には、くつを脱いでお上がください。

関連イベント

日蓮上人立像ライトアップ

福岡市指定有形文化財 銅造日蓮上人立像の点灯式が10月12日(水)に開催されます。
10月12日(水)より毎日ライトアップしておりますのでぜひご来場ください!
住所:福岡市博多区東公園7番11号

博多旧市街ユニークベニュー

博多旧市街の寺社にて、コンサートやファッションショーを実施します。

2022年 11月3日(木・祝)

入場無料

<東長寺>

11:00-15:00 和太鼓や吹奏楽の演奏等

<櫛田神社>

13:00- ファッションショーや撮影パフォーマンス等

主催:一般社団法人福岡青年会議所
お問合せ:092-441-1110

詳しくは「博多旧市街ユニークベニュー」で検索

福岡市地下鉄「1日乗車券キャンペーン」

1日乗車券を買って来場した方にライトアップウォークオリジナルグッズをプレゼントします。

受取場所:総合案内所(東長寺・本岳寺)



博多旧市街ライトアップウォーク屋内会場

10月6日(木)▶11月8日(火) 9:30~19:30 (金曜・土曜は20:00まで)

@福岡アジア美術館 7階 アートカフェ 入場無料 水曜日休館

博多旧市街ライトアップウォークの屋内会場として福岡アジア美術館招へい作家によるアート作品展示に加え、過去の美しい映像等でライトアップウォークの魅力をご紹介します。



ご挨拶

博多旧市街ライトアップウォークでは「博多織」や「山笠」とその年のテーマをもとに趣向を凝らして開催して参りましたが、昨年、一昨年と2年連続でやむなく中止となりました。本年度は3年ぶりによく開催出来ることになり、今年は月を愛でる秋の風情を取り入れた「MOON」をテーマといたしました。月にはその変化を表現する言葉がとても多く、それぞれのお寺で独自の「月」のテーマを掲げてライトアップをしています。秋の夜長にさまざまな月あかりのお寺を楽しんで頂きたいと存じます。



総合監修
照明デザイナー
松下 美紀

照明演出

Miki Matsushita Lighting Design, Inc. www.mikilight.com	ARCHITAINMENT https://architainment.co.jp	IYEWASAKI www.iwasaki.co.jp	アイテックス株式会社 https://www.atex-jp.com
SDLighting OUTDOOR design www.sd-lighting.co.jp	ENDO LIGHTING CORP 株式会社 遠藤照明 www.endo-lighting.co.jp	ODELIC www.odelic.co.jp	COLOR KINETICS JAPAN www.colorkinetics.co.jp
株式会社 共立電照 www.fk-led.com	KKDC www.kkdc.co.jp	KOIZUMI www.koizumi-lt.co.jp	DAIKO www.lighting-daiko.co.jp
東芝ライテック株式会社 www.tlt.co.jp	Panasonic www.panasonic.co.jp/lts/	三菱電機照明株式会社 www.mitsubishielectric.co.jp/group/mtl/	三ツヤマ電気 www.mitsuyama-denki.co.jp
yamaqiwa www.yamagiwa.co.jp	yamada www.yamada-shomei.co.jp		

博多旧市街フォトコンテスト実施中

10月1日(土)~11月30日(水)の期間、「博多の魅力」をテーマにフォトコンテストを実施しています。博多旧市街ライトアップウォーク賞もあります。ぜひ、イベントの写真をご応募ください。詳しくは、博多の魅力ホームページをご覧ください。



音声ガイドのご案内

今年のライトアップウォークは音声ガイドもお楽しみいただけます。ご自分のスマートフォンで、各会場を紹介した音声ガイドを聞くことができます。ご利用は無料です。

※日本語、英語の2か国語に対応
※詳しい使い方は会場の案内看板をご覧ください。
※周囲のご迷惑になりますのでご利用の際は、必ずイヤホンでお聞かせください。



博多の魅力